

令和 7 年 2 月 7 日

保護者 様

富士市立広見小学校
校長 田中 尚志

令和 6 年度 後期 学校アンケートの集約結果について

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、11月末に広見小学校の教育に関わるアンケート（保護者回答）を実施したところ、多様なご意見をいただきました。皆様の本校教育に対する関心の高さにご協力に深く感謝申し上げます。

つきましては、アンケートの集約結果をお知らせしますので、ご確認ください。

<よいあらわれ>（「思う」と「少し思う」の合計%、下段は前期の結果、小数点以下は四捨五入）

	児童	保護者	教員
友達と協力して生活している。	95% (95%)	97% (95%)	97% (100%)
先生は、話を聞いてくれる。	97% (99%)	97% (98%)	96% (100%)
学校で学ぶことが楽しいと思う。	93% (93%)	93% (95%)	100% (100%)
授業で、ICT 機器、パソコン、タブレットなどを活用している。	97% (96%)	98% (94%)	100% (97%)
自分の命は自分で守っている。	97% (98%)	95% (92%)	100% (100%)

上記の項目について、前期に引き続き児童、教員ともに高い数値を示しています。以下に、学校での様子を紹介します。

- 「友達と協力して生活している。」では、日頃から困っている子に手を差し伸べたり、アドバイスしたりしている場面がよく見られます。委員会活動や係活動などでも、学校やクラスのために協力して活動しています。今後も、お互いを思いやり、励まし合い、協働し合う仲間づくりを目指して教育活動を実践していきたいと考えています。
- 「先生は、話を聞いてくれる。」では、児童、保護者ともに非常に高い数値を示しています。「先生が話を聞くこと」は、学校を信頼していただく第一歩ですので、数値が高いことを嬉しく思います。これからも子供たちに寄り添って話を聞き、子供たちが安心して過ごせるようにしていきます。
- 「学校で学ぶことが楽しいと思う。」では、子供たちからは「かけ算ができるようになった。」「絵の具の技を覚えた。」「跳び箱を頑張っている。」等の声上がり、学習に前向きな様子が分かります。学習が苦手な子に対しても、「分かる楽しさ」だけでなく、教科それぞれの「考える楽しさ」も味わえるような授業を行っていきます。
- 「授業で、ICT 機器、パソコン、タブレットなどを活用している。」では、「いつも ICT 機器を使う」だけでなく、活動場面に合わせて活用しています。学習内容によっては、子供自身がタブレットを使うかノートを使うか選んで活用しています。ICT 機器が身近な存在になったからこそ、効果的に使い分けができるようにしていきたいです。
- 「自分の命は自分で守っている。」において、子供たちは年 3 回の地震避難訓練、引き渡し訓練、不審者訓練、火災避難訓練に真剣に取り組み、自分の命を守る意識を高めています。今後も、様々な場面でどのように行動すべきかを考えられるよう指導していきます。

〈改善したいあらわれ〉（「思う」と「少し思う」の合計%、下段は前期の結果、小数点以下は四捨五入）

	児童	保護者	教員
正しい言葉づかい、ふわふわ言葉で話している。	89% (92%)	80% (75%)	61% (65%)
よい悪いの判断ができている。	89% (91%)	91% (88%)	43% (50%)
自分から進んで読書をしている。	74% (80%)	52% (51%)	89% (94%)
手洗い、早寝、早起きなどの健康づくりを意識して生活している。	85% (87%)	83% (83%)	75% (84%)

- 「正しい言葉づかい、ふわふわ言葉で話している」「よい悪いの判断ができている。」では、教員の数値が大変低いです。大人の目が届かないところでのトラブルが多いことが理由の1つだと思います。遊ぶ際に乱暴な言葉づかいが続くとそれが当たり前になり、知らないうちに友達を傷つけてしまいます。SNS やオンラインゲームでも同様のことが起こっています。また、その場の雰囲気や自分本位の行動をすることで、周囲に迷惑を掛けてしまったり、自身が危険な目に遭ってしまったりしています。学校でも引き続き、根気強く指導していきます。ご家庭でも言葉づかいや放課後の正しい過ごし方について、お子様にご指導いただくと幸いです。
- 「自分から進んで読書をしている」では、保護者の数値が低いです。学校では読書に親しむ時間を確保して取り組むことができます。しかし、自宅では習い事で忙しい子や、ゲーム・動画等を楽しむ子が多いようです。読書を通して語彙が豊かになることで、想像力や読解力を育むことができます。ご家庭でも読書に親しむことができるよう、広見家庭読書の日を活用してください。
- 「手洗い、早寝、早起きなどの健康づくりを意識して生活している。」では、児童、保護者、教員ともに、やや低い数値となっています。なかなか早寝早起きができない子がいるようです。教室では、登校が遅れたり授業中に眠そうにしたりする子も見られます。生活のリズムが乱れると体調を崩すだけでなく、様々な活動に対して活力が失われてしまいます。今後も生活リズムが整うようにお願いします。

本校教育をより良いものとしていくためのご意見やご提案をたくさんいただきました。多かったですご意見及び学校の対応についてお知らせいたします。

〈プールの利用について〉

- 近年、天候不良だけでなく、熱中症指数が高くてプールを利用できないという日が増えてきました。「夏休みに自由プールを行ってほしい。」「9月上旬までプールを利用してほしい。」というご意見をいただきましたが、人員と維持費の確保が難しく、長期にわたってプールを実施することができません。そこで来年度は、プールの利用開始を例年より少し前倒しし、少しでも水泳の授業時間を確保しようと考えています。ご承知おきください。

〈運動会について〉

- 「運動会を土曜開催にしてほしい。」というご意見をいただきました。子供たちの練習の成果をたくさんの方に見ていただきたいという思いと、熱中症等の心配をせずに安心して競技してほしいという思いから、来年度の運動会は11月の土曜日に開催する方向で日程を調整しています。詳細が決まりましたらお知らせします。

アンケートへのご協力をありがとうございました。いただいたご意見を参考にしながら教育活動を行ってまいります。今後も、学校へのご理解とご協力をお願いいたします。